

土木学会 海洋開発委員会津波小委員会

特別シンポジウム

『各地域における津波対応および防災計画の現状、および今後の方策』

日時：2013年6月26日（水） 17:00～18:40 （100分）

（海洋開発シンポジウム開催前日）

会場：米子コンベンションセンター（海洋開発シンポジウムと同一会場）

1) 研究討論会の主題

2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震による津波被災後、各都道府県では、津波防災地域づくりに関する法律に基づく津波浸水想定を検討が進められる一方、一部の県等では独自の津波浸水予測や地域防災計画等の見直し等が行われている。昨年度の前日シンポジウムでは各地域ではどのような津波対策を行うことになったのか、また、この大震災をどのように捉えているのか。さらには、各地域での防災計画、今回の震災後の対応等について意見討論を行った。そこで本年は、これらの検討がある程度進んだ現在、各地域では津波浸水想定、海岸保全計画、地域防災計画、避難計画など津波に関わる計画等についてどのような検討が進められているか、また、計画を検討、実施していく上で何が問題となったか、課題は何かについて意見討論を行いたいと考えている。

2) 話題提供者氏名

松見吉晴 教授・鳥取大学
伊福 誠 教授・愛媛大学
水谷法美 教授・名古屋大学
橋本典明 教授・九州大学
柴山知也 教授・早稲田大学
木村克俊 教授・室蘭工業大学

3) 議事次第（案）

1. 話題提供者のご紹介
2. 特別シンポジウム開催の経緯
3. 各地域での取り組み等について
4. 総合討議
5. 質疑応答

最後に、アンケートを特別シンポジウム参加者の皆様をお願いする予定としております。皆様のご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

以上